

令和6年度学校関係者評価【定時制】

宮城県大河原商業高等学校(定時制課程)

評価分野	評価項目	自己評価結果	自己評価の適切さ	改善策の適切さ	学校関係者評価委員会における意見
学習指導	① 確かな学力の保障	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導の提供は大変重要であり、その点を心掛けているところは非常に評価できる。 ・一人一人の生徒に寄り添った先生方のご指導に敬意を表します。 ・夜間という時間制限を補うために、課題学習や補講等の実施など、授業充実への努力が認められます。 ・目標が達成できたと思います。
	② ICTを有効活用した学習指導	A	A	A	
	③ 言語活動の充実	A	A	A	
生徒指導	① 自主性のある生徒の育成	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の自主性、主体性を育むことを第一に、またその適切な支援体制を整える方向性は非常に評価できる。 ・日中働いている生徒、心の悩みを抱えている生徒などに対して、一人一人に寄り添った指導がなされたと思います。 ・PETA賛助会員様の協力を得て行った行事の企画・運営と、その成功体験はこれからの行動に自信となるでしょう。
	② 部活動の充実	A	A	A	
	③ 心のケアの充実	B	A	A	
進路指導	① キャリア教育の推進	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の進路に対して個々に応じつつ、きめ細かい指導を行うことは非常に評価できる。 ・働くことの大切さ、生きがいを見出すことの必要性をご指導なされたと思います。先生方の熱意が生徒に伝わったと思います。 ・進路に向けた講話を、各方面から聞くことができたことが良かったと思います。
	② 進路目標の早期設定	B	A	A	
	③ 進路達成率の向上	B	A	A	
安全指導とその他	① 防災教育と健康・安全指導	A	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・防災教育は卒業後も一個人として重要なものであり、その取組は大変有益なものとして評価できる。 ・複雑な情報社会で、確かなリテラシーを身につける大切さをご指導いただいたと思います。 ・防災教育は自然災害が多発している今日、ますます重要になると思われる。学校通信や広報も十分に行われておりました。
	② 開かれた学校づくり	A	A	A	
	③ スクールポリシーに基づく教育活動	B	A	A	